

事業収支

(様式2)

台東館

単位:円

(1)収入		年度計画	実績	差引増減	対計画比(%)	備考
利用料金収入	展示室	268,811,000	254,444,550	▲ 14,366,450	94.7	
	会議室	5,544,000	4,546,690	▲ 997,310	82.0	
	附帯設備	16,029,000	13,679,240	▲ 2,349,760	85.3	
	臨時供給(電気・水道・産廃)	0	669,709	669,709	0.0	
	小計	290,384,000	273,340,189	▲ 17,043,811	94.1	
自主事業収入	消火器貸出	53,000	21,000	▲ 32,000	39.6	
	コピー・Faxサービス	148,000	66,440	▲ 81,560	44.9	
	インターネット貸出	930,000	1,062,000	132,000	114.2	
	プロジェクター貸出	428,000	496,000	68,000	115.9	
	課金式パソコン	13,000	3,200	▲ 9,800	24.6	
	長机	127,000	102,880	▲ 24,120	81.0	
	携帯電話充電器	34,000	16,000	▲ 18,000	47.1	
	コインロッカー	0	0	0	0.0	自動返金式
	自販機	2,586,000	2,414,208	▲ 171,792	93.4	
小計	4,319,000	4,181,728	▲ 34,520	467		
指定管理事業 計(i)	294,703,000	277,521,917	▲ 17,009,291	561		
指定管理料収入	特殊要因の指定管理料(ii)	0	0	0	0.0	納付金控除後
受託料収入	合同庁舎共用部分(ii)	84,996,000	81,567,275	▲ 3,428,725		
合計(A=i+ii+iii)		379,699,000	359,089,192	▲ 20,438,016		
【業務改善に向けた分析】						
1. 利用料収入(自主事業除く)は計画比▲17,043千円(94.7%)の着地。 2. 展示室の日中稼働率60%の計画に対し、実績56.2%(▲3.8%)であった。要因として定期受付時点の申込みが低調であったことや、催事規模縮小・キャンセルの増加により稼働率が伸びなかったことによるもの。R6に向けた改善策としてWeb広告等、ペイドメディアの強化や、企画課との連携によるSNSでのシェアードメディアの推進の他、R5期中に退職した営業広報人員を配置することで稼働率の増加を図っていく。						

単位:円

(2)支出		年度計画	実績	差引増減	対計画比(%)	備考
①東京都納付額		48,485,000	45,954,823	▲ 2,530,177	94.8	
②産業貿易センターの管理運営業務		257,662,000	239,381,510	▲ 18,280,490	92.9	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	72,662,000	70,139,308	▲ 2,522,692	96.5	
	小計	72,662,000	70,139,308	▲ 2,522,692	96.5	
事業費	光熱水費	36,976,000	29,659,038	▲ 7,316,962	80.2	
	建物管理業務(設備運転・監視)	29,146,000	29,601,000	455,000	101.6	毎年固定
	建物管理業務(警備)	20,949,000	21,403,800	454,800	102.2	毎年固定
	建物管理業務(清掃業務)	20,756,000	24,742,876	3,986,876	119.2	毎年固定
	建物管理業務(環境管理業務)	624,000	637,815	13,815	102.2	毎年固定
	定期点検及び保守	28,555,000	27,690,232	▲ 864,768	97.0	毎年固定
	通信費	2,874,360	1,415,089	▲ 1,459,271	49.2	毎年固定
	公租公課	7,341,000	5,808,251	▲ 1,532,749	79.1	毎年固定
	その他経費	36,409,640	27,643,423	▲ 8,766,217	75.9	
小計	183,631,000	168,601,524	▲ 15,029,476	91.8		
自主事業費	貸出機材費(リース料等)	1,369,000	275,038			
	イベント開催費	0	0			
	その他経費(通信費)	0	365,640			
	小計	1,369,000	640,678			
指定管理事業 計(i)	306,147,000	285,336,333	▲ 20,810,667	93.2		
③合同庁舎の共用部分等の管理業務(ii)		84,996,000	81,567,275	▲ 3,428,725	96.0	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	12,699,000	11,727,140	▲ 971,860	92.3	
	小計	12,699,000	11,727,140	▲ 971,860	92.3	
事業費(保全管理費)	光熱水費	11,776,000	17,926,752	6,150,752	152.2	
	建物管理業務(設備運転・監視)	13,094,000	13,299,000	205,000	101.6	
	建物管理業務(警備)	9,411,000	9,616,200	205,200	102.2	
	建物管理業務(清掃業務)	1,392,000	1,683,524	291,524	120.9	
	建物管理業務(環境管理業務)	202,000	209,185	7,185	103.6	
	定期点検及び保守	7,614,000	7,676,967	62,967	100.8	
	通信費	0	4,403	4,403	0.0	
	公租公課	1,016,000	1,134,538	118,538	111.7	
	その他経費	11,048,000	5,018,066	▲ 6,029,934	45.4	
小計	55,553,000	56,568,635	1,015,635	101.8		
事業費(工事費)	工事請負費	16,744,000	13,271,500	▲ 3,472,500	79.3	
合計(B=i+ii)		391,143,000	366,903,608	▲ 24,239,392	93.8	
【業務改善に向けた分析】						
1. 指定管理事業 (1) 光熱水費が昨年より単価が下がったことや経費削減を館一体となり取り組んだ結果、計画比▲20,810千円(93.2%)に着地。 2. 管理運営事業(合同庁舎の共用部分等の管理業務) (1) 工事請負費の差引減は、設備等の予防保全に努めた結果である。						

(3)収支差額(収入(A)-支出(B))	▲ 11,444,000	▲ 7,814,416	3,629,584	68.3	
----------------------	--------------	-------------	-----------	------	--

事業収支

(様式2)

浜松町館

単位:円

(1)収入		年度計画	実績	差引増減	対計画比(%)	備考
利用料金収入	展示室	385,160,000	501,701,500	116,541,500	130.3	
	会議室	35,392,000	46,551,880	11,159,880	131.5	
	附帯設備	14,278,000	20,235,016	5,957,016	141.7	
	その他雑収入	0	170,082	170,082	0.0	
	小計	434,830,000	568,658,478	133,828,478	130.8	
自主事業収入	臨時供給(電気・水道・産廃)	1,312,000	2,105,687	793,687	160.5	
	消火器貸出	81,000	61,950	△ 19,050	76.5	
	インターネット貸出	4,726,000	7,198,000	2,472,000	152.3	
	プロジェクター貸出	8,745,000	2,704,000	△ 6,041,000	30.9	
	携帯電話充電器	4,000	5,885	1,885	147.1	
	コインロッカー	72,000	92,840	20,840	128.9	
	自動販売機	2,367,000	4,282,629	1,915,629	180.9	
	通訳機器	48,000	0	△ 48,000	0.0	
	オンライン配信機器	3,104,000	0	△ 3,104,000	0.0	
	テレワークブース	1,334,000	42,581	△ 1,291,419	3.2	
	企業広告紙	360,000	0	△ 360,000	0.0	
	ケータリングサービス	2,000	0	△ 2,000	0.0	
	支援サービス	480,000	0	△ 480,000	0.0	
	小計	22,635,000	16,493,572	-6,141,428	72.9	
指定管理事業 計(i)	457,465,000	585,152,050	127,687,050	127.9		
指定管理料収入(ii)	29,167,000	29,167,000	0	100.0		
受託料収入	施設保全管理運営業務(iii)	28,042,000	24,473,269	△ 3,568,731		
合計(A=i+ii+iii)	514,674,000	638,792,319	124,118,319			
【業務改善に向けた分析】						
1. 利用料収入(除く自主事業)は、利用日数やスペースの縮小等が一部見られたものの概ねコロナ前の稼働に戻り、対計画費133,828千円増(130.8%)となり、前年度を大幅に上回った。(R4年度対計画比:49,115千円増(110.7%))						
2. 稼働率は、計画50.2%(9-21時)、62.9%(9-17時)に比し、実績64.3%(9-21時)、80.1%(9-17時)で目標達成した。						

単位:円

(2)支出		年度計画	実績	差引増減	対計画比(%)	備考
①東京都納付額		113,629,000	148,101,706	34,472,706	130.3	
②産業貿易センターの管理運営業務		373,003,000	377,398,190	4,395,190	101.2	
人件費	正規職員	70,004,000	69,199,442	△ 804,558	98.9	
	正規職員以外の職員	0	2,425,265	2,425,265	0.0	
	小計	70,004,000	71,624,707	1,620,707	102.3	
事業費	光熱水費	146,200,000	146,200,000	0	100.0	
	建物管理業務(設備運転・監視)	2,807,000	1,185,360	△ 1,621,640	42.2	
	建物管理業務(警備)	34,979,000	34,978,680	△ 320	100.0	
	建物管理業務(清掃業務)	45,076,000	42,672,960	△ 2,403,040	94.7	
	建物管理業務(環境管理業務)	288,000	286,440	△ 1,560	99.5	
	定期点検及び保守	17,408,000	15,723,840	△ 1,684,160	90.3	
	その他建物管理費	1,440,000	1,599,840	159,840	111.1	
	情報システム管理費	11,900,000	7,692,465	△ 4,207,535	64.6	
	通信費	3,349,000	2,960,079	△ 388,921	88.4	
	広告宣伝費	3,000,000	2,206,900	△ 793,100	73.6	
	公租公課	7,700,000	14,146,424	6,446,424	183.7	
	その他経費	17,454,000	27,417,436	9,963,436	157.1	
	小計	291,601,000	297,070,424	5,469,424	101.9	
	自主事業費	貸出機材関連費	9,369,000	5,804,504	△ 3,564,496	62.0
イベント開催費		0	96,880	96,880	0.0	
その他経費		2,029,000	2,801,675	772,675	138.1	
小計	11,398,000	8,703,059	△ 2,694,941	76.4		
指定管理事業 計(i)	486,632,000	525,499,896	38,867,896	108.0		
③施設保全管理運営業務(ii)	28,042,000	24,473,269	△ 3,568,731	87.3		
人件費	正規職員	6,157,000	5,914,246	△ 242,754	96.1	
	正規職員以外の職員	0	0	0	0.0	
	小計	6,157,000	5,914,246	△ 242,754	96.1	
事業費(保全管理費)	建物管理業務(警備)	770,000	1,183,032	413,032	153.6	
	定期点検及び保守	1,406,000	935,000	△ 471,000	66.5	
	その他建物維持管理費	2,800,000	0	△ 2,800,000	0.0	
	工事請負費	7,200,000	3,303,300	△ 3,896,700	45.9	
	情報システム改修費	6,000,000	9,178,400	3,178,400	153.0	
	公租公課	690,000	698,622	8,622	101.2	
	その他経費	3,019,000	1,035,826	△ 1,983,174	34.3	
	一般管理費	0	2,224,843	2,224,843	0.0	
小計	21,885,000	18,559,023	△ 3,325,977	84.8		
合計(B=i+ii)	514,674,000	549,973,165	35,299,165	106.9		
【業務改善に向けた分析】						
1. 指定管理事業						
(1) 公租公課費の対計画比増の6,447千円は、稼働率向上による利用料金収入増に伴う消費税支出の増によるものである。						
(2) その他経費の対計画比増の9,964千円は、主に利用者増に伴う衛生消耗品等の購入増加や貸出音響設備用PCの更新費用等によるものである。						
2. 施設保全管理運営事業(受託事業)						
(1) 情報システム改修費の対計画比増の3,179千円は、主に基幹システムのバージョンアップ費用等によるものである。						
(3)収支差額(収入(A)-支出(B))	0	88,819,154	88,819,154			